

〔総合内科〕

研修の特徴と内容

【特徴】

全国的に総合病院の内科が臓器別専門科に細分され専門性が高まったことにより、発熱や全身倦怠感のみで明らかな臓器特有の症状を有さない患者にとっては、どこの科にかかればいいのかわかりにくいという問題に対応するため、また、多臓器の障害を呈する全身性疾患など臓器別専門内科の枠に収まらない患者を担当する科として、「総合内科」という枠組みが求められるようになってきた。また、病院機能が、特定機能病院、一般病院、療養型病院と役割分担が進んでゆく中で、継続的に生活環境も含めて人間全体を診る全人的医療の担い手として「プライマリ・ケア医」が求められるようになった。当科が新設された経緯は、そうした全国的な流れに沿ったものである。

当部門を訪れる患者は、①不明熱や全身倦怠などの全身症状を主訴として来院する患者、②地域の開業医で診断のつかない患者、③多臓器にわたる障害を引き起こす疾患を有する患者、④同時に複数の疾患を有する患者などであり、外来あるいは入院初期の時点で診断の定まらないことが多い。従って臨床診断を確定することが入院診療の第1のステップとなる。この点が、入院の時点でほぼ診断がついており治療がメインとなる他の臓器別専門内科とは異なる。当科ではclinical conferenceにて、そうした患者の疾患の鑑別診断・治療のステップを、皆で確認しながら研修することが出来る。

結果的に当科が担当する疾患は内科領域のみではなく、心療内科や精神科、時には手術を必要としない範囲の整形外科領域、皮膚科、耳鼻科領域にまで多岐にわたることになる。さらに、時代は高齢社会となり、ひとりの患者が複数の疾患を有することは稀ではなくなっており、ある疾患に対する治療が別の疾患を増悪させるといったジレンマのなかで個々に優先順位を判断しながら治療を実践しなくてはならないことも多くなっている。そうした意味で、ある一分野に特化することのみが専門性ではなく、人間が罹る疾患について幅広い知識を有することもひとつの専門性であると考えられるようになった。

尚、医局員の人員減から従来行っていた当科の入院ベッドの運用は、定床0であり、総合診療センター外来での初診診療に特化している。入院患者に対する診療には対応できておらず、他の診療科に依頼しているのが現状であるが、入局者が充足次第入院診療を再開する予定である。

【内容】

① 一般目標（GIO）

地域医療・連携を含めたプライマリ・ケアを実践する上で必要となる知識や考え方、技能を修得する。特に病歴の聴取から身体診察、検査の組み立てをデジジョン・メイキングできるように、臨床判断の考え方を習得する。地域の医師やコメディカルと連携をとることが出来るプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を獲得する。

② 行動目標（SBO）

1. 疾患の鑑別診断に欠かせない病歴を系統的に聴取できる。(技能)
2. 系統的な身体診察を行い、異常の身体所見を把握することができる。(技能)
3. 病歴・身体所見から考えられる鑑別診断ができる。(解釈)
4. PubMed や医学中央雑誌などの医学文献データベースを利用し鑑別疾患を掘り下げて考えることが出来る。(問題解決)
5. 自分の考えを他者や上級医にプレゼンテーションができ、ディスカッションできるようにする。(技能)

6. 各種の疾患治療ガイドラインや evidence に基づいた治療を選択することが出来る。
(問題解決)
7. 不明熱や体重減少の原因診断・治療を立案することができる。(問題解決)
8. 肺炎を主体とした様々な感染症について診断治療ができる。(問題解決)
9. 地域の医師やコメディカルと連携をとることができる。(態度、技能、問題解決)
10. 疾患と患者に合わせた適切な退院指導ができる。(技能、問題解決)
11. 介護保険や社会福祉制度について説明できる。(知識)

③ 研修内容（方略）（L S）

L S 1 : On the job training (O J T)

1年次はチームの一員として、指導医、上級医のもとに診療に参加し、クリニカルクラークシップ行う臨床実習生を指導する。

L S 2 : 勉強会・カンファレンス

カンファレンス

外来患者の症例提示と診断過程・治療方針の決定について、クリクラ学生を含め全員で検討を行う。

L S 3 : 外来診療

救命救急センター及び内科系診療科と協力して、外来及び時間外外来で指導医の指導を受けながら、プライマリ・ケア領域の患者の診療を行う。

④ 教育に関する行事

<週間スケジュール>

1. 外来診療振り返りカンファレンス

月曜日～土曜日 12:00～ 1号館3階内科外来42診

2. 症例カンファレンス

月曜日 16:30～ 2号館5階総合診療科医局

3. 内科合同カンファレンス

月曜日 17:30～ 9-1講義室

4. 論文抄読会、医局会

金曜日 16:00～ 3号館3階カンファレンスルーム

⑤ 研修評価（E V）自己評価

1. E P O Cへ入力する。

2. 指導医による評価

E P O Cへの入力状況、診療チームでの勤務状況を行いE P O Cへ入力する。

3. 研修内容の評価

研修医による総合内科での研修の評価を行いE P O Cへ入力する。

指導医等

主任教授：新村 健 講師：太田 好紀 助教：楠 博

研修実施責任者

助教：楠 博

総合内科 週間予定表

	午 前	症例検討会	午 後	備 考
月	9:00～ 外来診療	12:00～13:00 1号館3階内科外来	第2・4週 17:30～ 内科合同カンファレンス	
火	9:00～ 外来診療	12:00～13:00 1号館3階内科外来		
水	9:00～ 外来診療	12:00～13:00 1号館3階内科外来		
木	9:00～ 外来診療	12:00～13:00 1号館3階内科外来		
金	9:00～ 外来診療	12:00～13:00 1号館3階内科外来	16:00～ 抄読会と症例 検討 17:00～ 医局会	
土	9:00～ 外来診療	12:00～13:00 1号館3階内科外来		